

Next

# ヒライ信

VOL.3  
2019.10月  
令和元年8月  
第242号



がくしゅう 楽習塾 塾長 平井 たかお 幸雄

hiraisin@par.odn.ne.jp

## 変体仮名は変態かな？（へんたいかな）

いま使用されている平仮名・片仮名は、明治33年の小学校令施行規則で採用されたものです。それ以前には、現在のように一音一字ではなく、一音についていくつもの字体がありました。字体が異なる理由は、字母（字源）の違いやくずし方の違いです。例えば、「安」を字母とする「あ」という平仮名と共に、「阿」を字母とする平仮名「阿」もよく使われていました。ご参考までに「変体仮名一覧表（あいうえお順）」を添付しました。その時制定されたひらがな、カタカナ以外は、変体かな、仮名変体、かな異体字等とも呼ばれました。

いまでも、看板などに使われています。下記のような蕎麦屋の看板が代表格です。「生楚者」で「きそば」、「志留古」で「しるこ」、「宇奈幾」の「うなぎ」、「天婦羅」が「てんぷら」、「御手茂当」が「てんぷら」、「御手茂当」など



割烹

以奈喜

八王子に根付く、明治39年創業の割烹料理「以奈喜」  
私・圓塾はここで落語を何回かやったことがあります

変態？ いや、「変体」です。もともとはこんな名前じゃなかったが、ひらがなが今の形に統一され、駆逐された可哀想な「字形」たちに送られた名前なのです。平安の昔から草書とともに混ぜ書きされてきました。そして、変体仮名は草書をさらに書き崩して生まれたのです。だから、漢字を崩して生まれたひらがなは、実はこの「変体仮名」のことです。現代の形に統一されるのは、明治になってからなので、現代の仮名は比較的新しいのです。この変体仮名こそが「本来の仮名」なんです。



私・ひらいたかおの名前を変体仮名で綴ってみました。

ひらいたかおが、変態になった？

ひ	ら	い	た	か	お
比	良	以	太	加	於
飛	羅	移	多	嘉	意
飛	羅	移	多	嘉	意
悲	落	異	田	家	隱
悲	落	異	田	家	隱

変なひらがなです。変態かな？

# われぬあを

ポールドダンスに挑戦している「ろ」「そ」

調子に乗って、はしゃいでいる「y」

「あ」に〇でアニマル

水たまりに足を突っ込んだ「ち」

# ぬね

しっぽを巻いた「め」と「わ」



変なひらがな？

2019年9月25日(水) 朝読新聞

## ひらがな「ぬ」廃止へ

### 国語審議会 「使用率の低下」

有識者でつくる「国語審議会」は、このたびひらがな「ぬ」を廃止する方針を決めた。使用率の低下が主な要因だという。「好きな平仮名ランキングでも、毎年断トツの最下位である。昨年「ん」にもぬかれた。

さらに、「しりとりでも使いづらい」「ぬーど(ヌード)、ぬるぬるという言葉や、形が何か卑猥である」「ぬの母字が奴であり、奴隷の奴という差別用語だ」という意見もある。「ぬ」がぬけても何ら問題なさそうだ。

ひらがな	母字 (平仮名の元になった漢字)					カタカナ	寄席文字
あ	安 あ	阿 阿	愛 愛	悪 悪	亜 之	ア 阿	あ
い	以 以	伊 伊	移 移	意 意	異 矣	イ 伊	い
う	宇 宇	有 有	雲 雲	憂 憂	鵜 鵜	ウ 宇	う
え	衣 衣	江 江	盈 盈	要 要	得 得	エ 江	え
お	於 於	意 意	隱 隱			オ 於	お
か	加 加	可 可	家 家	我 我	嘉 嘉	カ 加	か
き	幾 幾	起 起	喜 喜	木 木	貴 貴	キ 機	き
く	久 久	具 具	九 九	求 求	供 供	ク 久	く
け	計 計	介 介	希 希	氣 氣	化 化	ケ 介	け
こ	己 己	古 古	故 故	許 許	子 子	コ 己	こ

さ	左 き	佐 浅	散 友	沙 沙	乍 匕	サ散	ㇿ
し	之 之	志 志	新 新	四 四	師 師	シ之	ㇾ
す	寸 す	寿 寿	須 須	数 数	春 春	ス須	ㇽ
せ	世 世	勢 勢	声 声	瀬 瀬		セ世	ㇼ
そ	曾・曾 そ	楚 楚	所 所	處 處		ソ曾	ㇻ
た	太 太	多 多	堂 堂	当・當 当	田 田	タ多	ㇺ
ち	知 ち	遲 遲	地 地	干 干	致 致	チ干	ㇼ
つ	川 川	徒 徒	津 津	都 都		ツ川	ㇽ
て	天 天	亭 亭	帝 帝	手 手	低 低	テ天	ㇾ
と	止 と	登 登	東 東	斗 斗		ト止	ㇿ



	奈	那	南	名			
な	ナ	ナ	南	名	ナ 奈	な	
	仁	爾·尔	丹	耳			
に	仁	尔	丹	耳	ニ 仁	に	
	奴	努	怒	驚			
ぬ	奴	努	怒	驚	ヌ 奴	ぬ	
	祢·禰	年	熱	音			
ね	祢	年	熱	音	ネ 祢	ね	
	乃	能	農	野			
の	乃	能	農	野	ノ 乃	の	
	波	者	葉	羽			
は	波	者	葉	羽	ハ 八	は	
	比	飛	悲	日			
ひ	比	飛	悲	日	ヒ 比	ひ	
	不	布	婦	風			
ふ	不	布	婦	風	フ 不	ふ	
	部	遍	幣	倍	辺		
へ	部	遍	幣	倍	辺	ヘ 部	へ
	[幸雄]保	本	奉	穂			
ほ	保	本	奉	穂	ホ 保	ほ	

	末	万	麻	滿		
ま	末 𠂔	万 𠂔	麻 𦉳	滿 𡗗	マ末	ま
	美	三	見	身		
み	美 𠂔	三 𠂔	見 見	身 𠂔	ミ三	み
	武	無	牟	夢		
む	武 𠂔	無 𠂔	牟 牟	夢 𠂔	ム牟	む
	女	免	馬	面		
め	女 𠂔	免 免	馬 𠂔	面 面	メ女	め
	毛	母	裳	茂		
も	毛 𠂔	母 母	裳 裳	茂 茂	モ毛	も
	也	夜	屋	耶		
や	也 𠂔	夜 夜	屋 屋	耶 耶	ヤ也	や
	由	遊				
ゆ	由 𠂔	遊 遊			ユ由	ゆ
	与・與	余	代	夜		
よ	与・與 𠂔	余 余	代 代	夜 夜	ヨ與	よ
	良	羅	落	蘭		
ら	良 𠂔	羅 羅	落 落	蘭 蘭	ラ良	ら
	利	里	理	李		
り	利 𠂔	里 里	理 理	李 李	リ利	り

る	留 る	流 流	類 類	累 累		ル流	百
れ	礼・禮 れ	れ	連 連	麗 麗		レ礼	れ
ろ	呂 ろ	露 露	路 路	侶 侶	樓 樓	ロ呂	ろ
わ	和 わ	王 王	○ ○			ワ和	わ
ゐ	為 ゐ	井 井	遺 遺	委 委	居 居	ヰ井	ゐ
ゑ	恵 ゑ	衛 衛	慧 慧			ヱ恵	ゑ
を	遠 を	越 越	乎 乎	緒 緒	尾 尾	ヲ乎	を
ん	无・む ん	ん				ン尔	ん